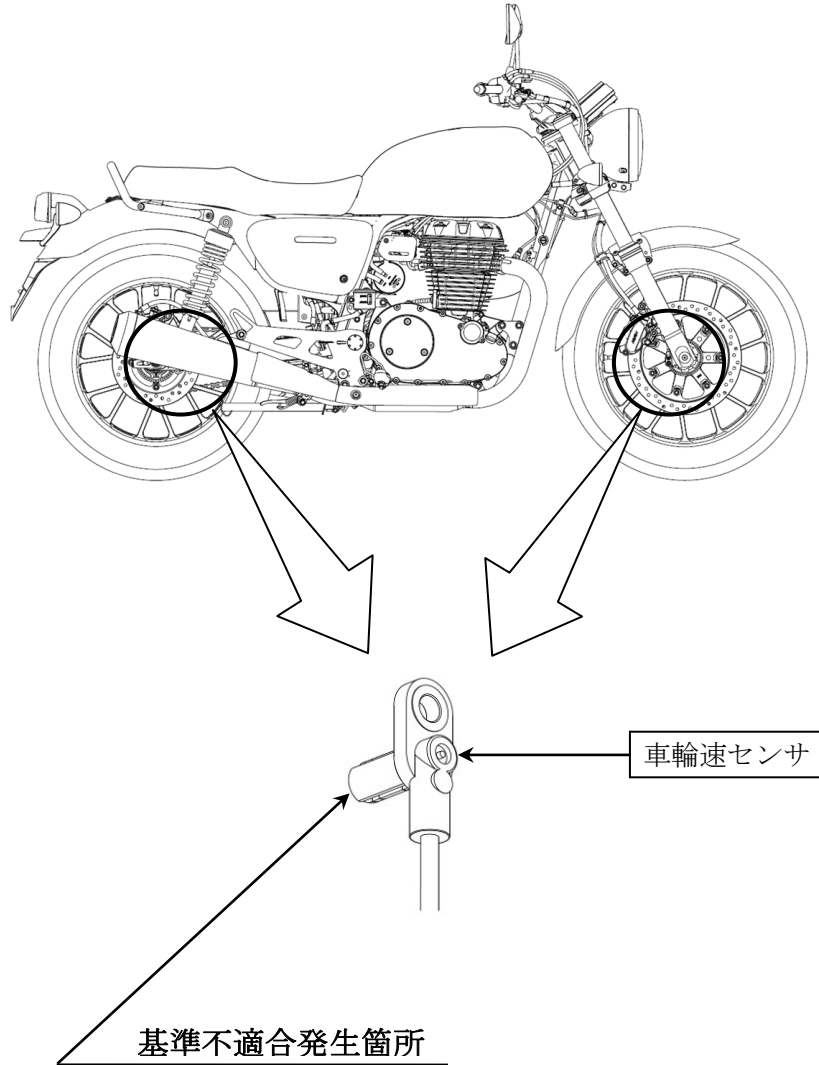


改善箇所説明図



前後車輪速センサの防水構造が不適切なため、雨中走行等により、当該センサ内部に水が浸入するものがある。そのため、センサ回路が短絡し、車輪速信号が乱れ速度計指示不良、または、トラクションコントロール制御が働き、加速不良となるおそれがある。最悪の場合、走行中に車輪がロックしたと誤検知して、ブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、前後車輪速センサを対策品に交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：車台番号打刻部付近に黒色の識別ラベルを貼付する。